

## 令和２年度事業計画について

### 令和２年度重点戦略

- 1 2023年春の北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて、観光地域づくり法人（DMO）の登録準備を進め、地域や民間事業者等と協働して、観光素材の磨き上げとともに首都圏等でのプロモーションや観光客の受入体制整備等を行い、誘客を促進します。
- 2 ホームページの充実やSNSを活用した観光情報発信の強化を図り、国内外の誘客拡大に努めます。
- 3 海外旅行社への営業や現地商談会の開催、台湾の現地営業窓口の活用等により、台湾・香港・中国などアジアからの誘客を積極的に行います。
- 4 コンベンションの誘致拡大に向け、県内外での誘致活動やコンベンション主催者の支援等に、県・市町等と連携し取り組みます。

### I 観光情報の収集と情報発信

#### 1 ふくいドットコム運営管理事業 （9,213 千円）【補助事業】

福井県観光情報ホームページ「ふくいドットコム」を運営・管理し、サイトコンテンツの一層の充実を図ることにより、本県への観光客の誘致拡大、物産の販路拡大を図る。

- ・観光地・物産等の情報掲載にかかるコンテンツ更新
- ・観光写真の追加

#### 2 首都圏主要駅PR事業 （2,472 千円）【補助事業】

北陸新幹線福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道県内全線開通に向けて、福井県の認知度をさらに向上させるため、観光情報発信の拠点となる首都圏のJR主要駅に観光ポスターを掲出する。

#### 3 新 若者向け情報誌を活用した福井ファン拡大事業 （7,700 千円）【補助事業】

旅好き若年女性に人気の福井県のコンテンツを発掘し、誘客拡大につながる情報発信を行うため、若年女性の支持が高いガイドブック「ことりっぷ」の福井版を制作する。

#### 4 旬の魅力PR・発信事業 （1,660 千円）

観光スポットや旬のイベント・食・土産等の具体的な情報を紹介した旅の特集を企画し、ホームページ「ふくいドットコム」で発信する。また、県外の旅行会社や旅行雑誌社および海外の旅行会社等に対して、「福井の季節イチオシ情報」（年４回）を発信し、旅行商品の造成を推進する。

## **5 広域観光助成事業 (1,134 千円)**

主要高速道路のサービスエリアに年間を通して旬の観光情報パンフレットを配架し、県内観光情報の発信を強化する。

配架先：長良川SA下り（東海北陸自動車道）  
大津SA上り（名神高速道）  
西紀SA下り（舞鶴若狭自動車道）

## **II 国内・海外の誘客推進**

### **1 国内からの誘客**

#### **(1) ふくい観光誘客強化事業 (12,758 千円)【補助事業】**

##### **① 福井県をPRする特集記事等への助成**

福井県をPRする旅行パンフレットや特集記事等の提案に対し、内容に応じて助成する。

##### **② 旅行会社への営業等**

#### **(2) バスツアー造成促進事業 (2,000 千円)【補助事業】**

首都圏、中国・四国方面等からの新たな観光誘客を図るため、バスツアーを企画する旅行会社に対し、バス代を一部助成する。

#### **(3) 県外観光商談会開催事業 (3,764 千円)【補助事業】**

東京、大阪、名古屋において、県内の観光関連事業者が現地の旅行会社のキーマンと商談を行う機会を設定し、販路開拓を支援する。

#### **(4) 現地メディア等への営業活動事業 (5,969 千円)【補助事業】**

##### **① 現地メディアへの営業活動等**

本県への誘客促進を図るため、首都圏、関西、中京のメディア等に対して観光PR等の営業を行う。

##### **② 県外イベントでのブース出展**

「ふるさと全国県人会まつり」（愛知県）、「天皇杯全国都道府県対抗男子駅伝」（広島県）等、県外イベントでブースの出展を行い、福井県の認知度向上を図る。

##### **③ 観光宣伝隊の管理・運営**

県内外の観光キャンペーンやイベント会場等に同行する「福井県越前若狭の観光宣伝隊」の管理および運営を行い、県内の各種団体からの要請に応じて観光宣伝隊を派遣し、宣伝業務を実施する。

#### **(5) 水仙娘観光出向宣伝事業 (1,569 千円)【補助事業】**

水仙まつりを主とする本県の冬の観光をPRし、観光客の誘致拡大を図るため、水仙娘による観光出向宣伝等を行う。

**(6) 福井を学ぶ体験旅行推進事業 (4,691 千円)【補助事業】**

三大都市圏、信越、中国・四国等からの修学旅行や合宿等の誘致を強化するため、教育関係者の招へいおよび旅行会社や大学等への営業訪問、修学旅行における福井県オリジナル体験メニューの体験料助成を行う。また、北陸3県、J R、北陸経済連合会との連携による修学旅行説明会を東京で開催する。

**(7) 北陸新幹線開業5周年キャンペーン観光素材造成事業 (1,834 千円)【補助事業】**

旅行形態の多様化に対応するため、J R西日本と連携し、あわら温泉宿泊者向けにあわら・三国エリア内での夕食がセットになった旅行商品造成を支援する。

**2 海外からの誘客**

**(1) 国際観光推進事業 (18,317 千円)【補助事業】**

海外からの観光客誘致を拡大するため、台湾や香港をはじめとする海外からの貸切バスを利用した本県への旅行商品を造成する旅行会社に対し助成する。また、現地商談会の開催や旅行博等での現地プロモーション、海外の旅行会社等への営業活動、教育旅行視察の受入等を行う。

**(2) 台湾における観光営業力強化事業 (6,400 千円)【補助事業】**

本県の最大のインバウンドマーケットである台湾からの誘客拡大を図るため、現地旅行会社等への継続的な売り込みを行う営業窓口を台湾に設置する。

**(3) 海外クルーズ客船誘致促進・おもてなし事業 (2,244 千円)【補助事業】**

今後の海外クルーズ客船の敦賀寄港につなげるため、敦賀寄港時の受入体制を整え、県内観光地への案内をスムーズに行う。

**Ⅲ 地域活性化の推進と人材育成支援**

**1 観光客誘致体制強化事業 (18,590 千円)【補助事業】**

民間の専門家を2名配置し、観光団体や旅行会社、J R等との連携により誘客を促進する。

特に、観光地の活性化、2次交通アクセス等課題への対応、旅行商品の売り込み、首都圏への営業活動や情報発信等を行う。

**2 J R金沢駅内福井県観光案内運営事業 (14,531 千円)【補助事業】**

J R金沢駅の「石川県金沢観光情報センター」内に福井県観光コンシェルジュを配置し、北陸・金沢を訪れる観光客に対し本県の観光地のPRを行い、誘客拡大を図る。

**3 観光客満足度調査実施事業 (798 千円)【補助事業】**

観光客の動向等を把握しエリアやターゲット毎の戦略に資するため、満足度やリピーター率等の調査を行う。

#### 4 ⑨ 観光地域づくり推進事業 (21,290 千円)【補助事業】

北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて、本県の観光地域づくりの中核を担う組織として、さらなる観光振興と誘客促進を図るため、専門家のアドバイス等により地域の観光を担う事業者を支援する。

#### 5 広域観光連携事業 (1,500 千円)【補助事業】

中部および北陸の観光関係機関が広域的に連携し、国内および海外からの観光客誘致活動を実施する。

##### ①北陸三県観光連盟共同事業

北陸3県観光連盟が共同で、首都圏旅行会社等への営業、メディアを活用した観光PR等を実施する。

##### ②北陸三県誘客推進連携協議会への参画

北陸3県、JR西日本、北陸経済連合会が連携し、首都圏・中京圏・関西圏等において北陸の魅力をPRするとともに、旅行会社への売り込みを行う。

##### ③(一社)中央日本総合観光機構への参画

中部9県3市の観光事業者や民間が広域に連携して商談会の実施や国内外で開催する観光PRイベントに参加し、国内および海外からの観光客の誘致を促進する。

#### 6 着地型旅行商品企画販売事業 (10,100 千円)

本県への観光客誘致拡大を図るため、地元の魅力ある観光資源を活かした着地型旅行商品の企画販売を行う。

#### 7 優良観光土産品推奨事業 (467 千円)

県内事業者から土産品を募集して推奨品を決定し、ホームページ等で紹介することにより、観光土産品の品質の向上とPRを行う。

#### 8 地域活性化に取り組む団体の支援 (1,250 千円)

観光ボランティアガイドや地域で実施する観光セッション等への支援、および地域イベント等に対する後援・協賛を行う。

### IV コンベンション振興事業

#### 1 ⑨ コンベンション開催助成金事業 (56,145 千円)【補助事業】

コンベンション開催に伴う地域経済の活性化を図るため、県内でコンベンションを開催する主催者に対して開催助成金を交付する。

## 2 コンベンション誘致・活用推進事業

### (1) ⑧ コンベンション誘致職員の配置 (8,800 千円)【補助事業】

コンベンション誘致活動を行う民間の専門家2名を配置し、誘致活動の体制を強化する。

### (2) ⑧ 誘致のための営業活動 (2,598 千円)【補助事業】

大都市圏の学会本部への営業活動や視察の受け入れ等を行い、コンベンション誘致の促進を図る。

### (3) ⑧ コンベンション広報・宣伝事業 (2,180 千円)【補助事業】

開催助成金制度をはじめとするサポートメニュー等を掲載したパンフレットを作成し、コンベンション主催者および関係者に配布、広く周知を行うことで、県内開催を促す。

### (4) ⑧ コンベンション活用観光宣伝事業 (917 千円)【補助事業】

大規模なコンベンション開催の機会を捉え、J R 駅構内や会場内に観光案内ブースを設置し、県外参加者に本県の魅力をPRすることで、アフターコンベンションによる県内消費の促進や、リピーターの確保を図る。

### (5) ⑧ コンベンション歓迎支援事業 (1,327 千円)【補助事業】

大規模なコンベンションを対象に、J R 福井駅への歓迎看板の掲示、駅周辺施設やタクシードアへの歓迎ステッカー掲出により、歓迎ムードの高揚を図る。

また、全てのコンベンションを対象に、福井県紹介DVDの貸出や各種観光パンフレット、コンベンションバッグ等の提供を行うことで、主催者を支援する。

### (6) ⑧ コンベンション支援物品作成 (2,566 千円)【補助事業】

コンベンション開催時に配布するコンベンションバッグの作成・販売や海外MICEの開催時に、本県らしいノベルティを提供することで、主催者支援および本県の魅力をPRする。

### (7) ⑧ MICE誘致のためのイベント出展 (5,127 千円)【補助事業】

海外MICE誘致のため、国内外で開催される商談会に出展し、主催者や関係団体への売り込み、関係構築を図る。

また、海外の商談会に出展する際には、現地の旅行会社等へのセールスコール(個別営業)も併せて行う。

**(8) ⑧ 国内外の関係団体とのネットワーク構築事業 (276 千円)【補助事業】**

県内外のコンベンション関係者との情報共有・意見交換を行うための会議を開催し、誘致促進の活性化を図る。

また、海外MICE誘致のためには、開催都市の魅力に加え、海外からの参加者を歓迎する日本らしいおもてなしが重要な要素となることから、伝統芸能や日本酒ふるまい等の本県のおもてなしを集約し、パッケージ化して売り込みを行う。

**(9) ⑨ コンベンション管理システム保守・改修 (1,066 千円)【補助事業】**

開催予定調査や営業活動から収集したコンベンション情報をデータベース化した管理システムを改修し、事務の効率化を図る。

**V 組織運営**

**1 総会・理事会の開催**

総会、理事会、正副会長会議、監事会等を必要に応じて開催する。

**2 観光功労者等の表彰**

観光振興に功績のあった団体・個人を表彰する。

**3 観光連盟の活動紹介**

ホームページ「ふくいドットコム」で連盟や会員の活動状況を紹介する。

**4 関係団体の行う事業への負担金支出**

(公社) 日本観光振興協会等、観光振興や地域の活性化を目的とした団体へ負担金を支出する。